

Geological News around Lake Biwa

琵琶湖博物館 地学研究室
ニュースレター

No. 26 (2010年12月発行)

今年の夏はかなり暑く、また長い間続いた感じがありましたが、その分秋が短く急に冬が来たような感覚があります。体調にはくれぐれも気をつけて下さい。さて、毎年恒例となりました冬の研究発表会のお知らせ等です。

第25回 地学研究発表会のご案内

今年の夏のは、滋賀県立大学の堂満先生をお招きしての講演会でしたが、冬の研究発表会は滋賀大学と共催で例年どおり開催いたします。

発表会の要領は以下のとおりです。多数のご参加とご発表をお待ちしております。

- ◆日時：2010年2月6日(日)
午後1時30分～5時30分(予定)
- ◆場所：滋賀大学大津サテライトプラザ
(JR大津駅前 平和堂アルプラザ大津5F)
- ◆講演の申込み・講演要旨の締切：2010年1月26日(水)
*演題の申し込み方法、講演要旨の書き方は次のページをご覧ください。

*注意! :今回は例年より締切がやや早いです。お忘れのないようお願いします。

今年度も、演題と講演要旨の申込みは同時に行います。

【懇親会】研究発表会終了後に大津駅前での懇親会を予定しておりますので、こちら是非ご参加ください。

*その他：当日に紹介したい本や資料などがございましたらご持参ください。

*発表会のプログラムや口演時間などの詳細は、次号のニュースでお知らせいたします。

●研究発表会の発表について

- 1) 発表方法は、口頭発表でお願いします。
- 2) 使用できる機材は、コンピューター（ウインドウズ）と液晶プロジェクターです。たくさんのメモリーを使用する画像やマッキントッシュのコンピューターを使用される方はご持参ください。
OHP、スライドをご使用になる方はご相談ください。
- 3) 発表時間は、一演題 15～20 分程度です。正式な時間は、次のニュースでプログラムといっしょにご連絡いたします。

●講演要旨の書き方・講演の申込み方法

当日参加者に配布する講演要旨原稿を以下の要領で作成して、1月26日(水)までに送付してください。そのまま印刷いたしますので、ご注意ください。講演要旨の到着をもって、講演の申込みとさせていただきます。

●講演要旨の送り先・方法

【送り先】〒525-0001 草津市下物町 1091 琵琶湖博物館 里口あて
Fax: 077-568-4850 E-mail: satoguti○lbm.go.jp(○を@に変えて下さい)
【方法】郵送、ファックス、メールのどの方法でも結構です。

【要旨作成の例】

講演名
講演者氏名（所属）

(本文)

A5サイズ（幅 21×15cm）の大きさに、黒インクで手書きもしくは、ワープロで作成してください。

この大きさと超える図等は、当日講演時に配布資料としてご準備ください。

お知らせ&お願い



●奥山茂美氏化石標本が琵琶湖博物館に寄贈されます。

伊賀盆地の化石を精力的に収集・研究され、多くの出版物を残した奥山茂美氏の化石標本が、ご遺族・関係者のご厚意により琵琶湖博物館に寄贈されることになりました。この寄贈式が、12月19日（日）に伊賀市にある上野歴史民俗資料館にて行われます。寄贈いただく標本は、琵琶湖博物館での整理後、研究や展示等で活用されます。

●琵琶湖博物館常設展示室の『地域の人たちによる展示コーナー』情報

A 展示室（琵琶湖のおいたち展示室）内にあるこのコーナーは、地域で活動する人々が主体となって展示を行うものです。現在は、福井龍幸さんの鉱物展示が行われています。自分もこんな展示ができる、やってみたいという方はご連絡ください。
(琵琶湖博物館地学研究室 担当：里口)

気になる本



●「火山学」 ハンスーウルリッヒ シュミンケ 著

隅田まり・西村裕一 訳（古今書院 18,000円＋税）

国際火山学地球内部科学協会（IAVCEI）の事務総長も経験された火山学の大家である Hans-Ulrich Schmincke が執筆されたの英語の火山学の有名な教科書である「Volcano」の日本語訳本です。今年の10月に出版されました。結構な値段がしますが、火山研究の歴史、プレートテクトニクスから始まり、多くの火山現象について、抱負な図と写真（約400！）を使って354ページにわたって解説されています。これらの図や写真をみるだけでも楽しく、ためになります。日本の例も抱負に取り上げられています。（里口）

県内の博物館情報

◆琵琶湖博物館

○ギャラリー展示「化石が語る350万年前の生きものたち - 古琵琶湖の化石, 奥山茂美コレクション寄贈記念- 」

期 間：2011年4月29日（金・祝）～6月12日（日）

内 容：伊賀盆地の化石を精力的に収集・研究されてきた奥山茂美氏の化石標本を中心に、約350万年前の古琵琶湖周辺の生きものたちを紹介します。

◆みなくち子どもの森自然館

○特別展「野鳥たちのひみつ～甲賀の野鳥たち～」

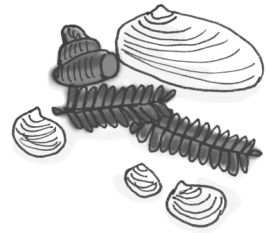
会 期：2010年12月22日（水）～2011年3月13日（日）

内 容：野鳥にかんするいろんなひみつを紹介します。

休園日：月曜日・祝日の翌日・年末年始

料 金：大人200円、小中学生100円

お問い合わせは、みなくち子どもの森自然館 TEL. 0748-63-6712,
FAX. 0748-63-0466 まで



◆多賀町立博物館

○多賀町立博物館研究発表会

日 時：2011年2月中旬（予定）

多賀町をフィールドにした調査研究活動の成果発表会です。

お問い合わせは、多賀の自然と文化の館 TEL 0749-48-2077,
FAX 0749-48-8055 まで



琵琶湖博物館地学研究発表会事務局

高橋啓一，山川千代美，里口保文，宮本真二

〒525-0001 草津市下物町1091 琵琶湖博物館地学研究室内

TEL: 077-568-4828 (地学研究室), Fax: 077-568-4850 (事務室)

E-mail: takahasi@, yamakawa@, satoguti@, miyamoto@

(@のあとに「lbm.go.jp」を入れて下さい)